平和のバトンをつなぐ新聞
～出雲の戦争の記憶をたどって～

- 1929 アメリカ、大不景気になる（世界恐慌）
- 1930 日本大不景気になる
- 1931 満州事変が起きる
- 1932 日本に「満州国」をつくる
- 1933 日本国際連盟から脱退
- 1937 日中戦争
- 1939 第二次世界大戦が始まる
- 1940 日本、ドイツ、イタリアの三国同盟が成立
- 1941 太平洋戦争が始まる
- 1942 日本ミッドウェー海戦で敗れる
- 1943 日本軍、ガダルカナル島からてったい、空徒出陣はじまる
- 1944 サイパン島日本軍全滅
- 1945 東京大空しゅう、沖縄戦がはじまる 広島、長崎に原爆投下 ポツダム宣言を受けれ終戦

（6年社会科資料集 日本標準より）

日本の戦争～太平洋戦争ってなんで起きたの？～

1929年、世界中が不景気となり、日本も大不景気へ。なんとか景気をよくしようと、日本は中国へ進出していこうとし、アメリカやイギリスなどの国は、日本のこの動きをけいかいします。日本軍が中国で満州国をつくり、1933年には国際連盟をやめ、世界から孤立し、1937年にはとうとう中国と戦争をはじめました。ヨーロッパでは、ドイツやイタリアがまわりの国を攻め入り、第2次世界大戦となります。

日本はドイツやイタリアと手を結び（三国同盟）いよいよ1941年に、ハワイの真珠湾を攻げき、太平洋戦争がはじまりました。

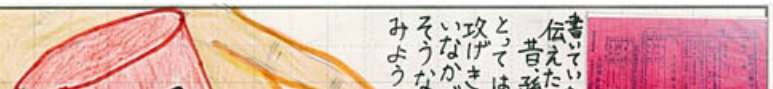
日本ははじめのうちは好調でしたが、1942年のミッドウェー海戦で敗北からどんどん負けはじめ、1945年の東京大空襲、沖縄戦、広島、長崎の原子爆弾投下で8月15日にポツダム宣言を受け入れて戦争がおわりました。

日本人の死者は約310万人（軍人230万人、民間人80万人）といわれており、全世界で約60カ国がこの戦争に参加して、犠牲者は5000万～8000万人といわれています。（東京書籍教科書、6年社会 資料集〈日本標準〉より）

え？赤紙!?

令和6年6月。ぼくのひいおじいちゃんが亡くなりました。96才でした。家の中でただ一人、戦争を経験した人です。そんなひいおじいちゃんの部屋を片付けていた時に、赤紙（召集状）が見つかりました。おじいちゃんおばあちゃんの話ではひいおじいちゃんは軍隊に入らず、戦争がおわったこと。なぜ、ひいおじいちゃんは大切そうに赤紙を持っていたんだろう？名前を書いていないコピーのようなものなので、ひいおじいちゃんは何が伝えたかったんだろう？とても気になりました。

昔、孫であるぼくのおかあさんはひいおじいちゃん（おかあさんにとってはおじいちゃん）から、出雲にも戦とう機がとんできて、攻げきを受けたことがあると聞いたそうです。こんないなかで、人口も少ない平和なところ、戦争とは関係なさそうなところでも戦争があったのかと思い調べてみようと思いました。



島根（出雲）に戦争があったの!?～

「7月28日の出雲の空襲 ～ふるさとが戦場になった日～展示会へ

東京や大阪、沖縄、広島、長崎の被害が大きかったのは、テレビ、本、教科書でわかります。島根は疎開地になった資料もあって攻撃を受けず平和だったのでは？と思いましたが、母から聞いたひいおじいちゃんの言葉が気になり、佐田のスサノオホールでやっていた「7月28日の出雲の空襲～ふるさとが戦場になった日～」の展示を見に行きました。弥生の森博物館の「いつまでも戦後でありたい2024」ギャラリー展にも行き、もっと知りたいと思いスサノオホールの展示会をひらいておられる写真家の高嶋敏展さんにくわしくお話を聞きました。

7月28日山陰の空襲被害

- am7:30 鳥取県大山町大山口駅付近で列車機銃掃射 死者4人、負傷者3人
- am11:30 海軍美保航空基地空襲 安来市、日立金属安来工場ハロケット弾2発攻撃
- am11:51 安来市島田トンネルにかくれていた上り列車が銃撃 機銃掃射をうける
- 松江市湯町の海軍水上機基地へ500ポンド爆弾1発命中。（海軍兵258死亡）
- am11:58 山陰本線上り列車に対し米軍機の空襲（15人死亡）
- Pm0:00～ 大社基地周辺で3人の海軍関係者死亡
- Pm 海軍大社基地付近の出西国民学校校庭に米軍機銃掃射の機銃弾薬が散乱
- Pm 出雲市大津にあるカネボウの工場への空襲

その他は遊びをしていた子どもたちが機銃掃射をうけたという話がたくさんある

7月28日の出雲の空襲 展示より

1945年7月28日に何があったのだろう？

アメリカ軍は、沖縄占領後、日本本土に上陸し、戦争をすすめようとした。軍事基地や大きな工場、鉄道や船などはかいを考えた。

四国沖に停泊した3せきのアメリカ軍の空母から飛び立った戦とう機が山陰へ。

- ヨークタウン2 32機
- シャングリラ 50機
- ワスプ2 36機

戦とう機

24、25、28日3日間に3せきの空母などから飛び立った飛行機は全部で708機？このうち数は433機は広島の呉へ。山陰方面に来たのは208機。28日は、海軍大社基地や松江市の海軍湯町水上機基地などを空爆し、空爆の必要性を検討する調査もかねた。鉄道や工場、船など様々なものはかいも行った。

この展示会を開かれた写真家高嶋敏展さんからお話を聞きました。

もっとくわしく調べたい！知りたい！

戦時中の子どもたち

学校には軍隊が有まりこむので子どもたちは勉強ができない日々が続き当時は食料不足だったため校庭はたがやしいも畑にしました。靖国校にいくとアメリカの大統領やイギリスの首相などの似顔絵がわら人形にはってありそこに竹やりでズブリとさした。天皇の写真がある奉安殿に一礼して校舎へ。

大人用　子ども用

松ヤニ、松根油を集める!?

昭和19年7月ごろドイツにいた日本の軍人からフランスの海岸の松の油でドイツの戦闘機は飛んでいるとの情報がもたらされます。日本軍はそれを信じて松根油、松ヤニを集めた。子どもたちもみなでノコギリなどを使い松の木をけずった。最盛期の昭和20年の6、7月には日本中で1日90万人が動員されたそうです。そして集めた松ヤニを練習機に入れ飛ばせたときついらくさしてドイツからの情報はデマカセだったそうです。

出雲大社 神門通りの松→

高嶋さんの思いは？

戦争でも何でも人間が始めたことは人間が終わらせなければならない。戦争はだれも幸せにはならない。だからこそ終わらせないといけない。

戦争のことを忘れずたくさんの人が戦争について知って話をしてほしいという思いを持っておられました。とにかく忘れず受けついでいかないと!!と思っています。

〈高嶋敏展さん〉

出雲市の写真家。山陰の戦争についてくわしく調べられ市内の小学校などで平和についての学習を行っておられる。

著書「忘れられた戦争」（2021年 ごとうまさゆき 発行）

島根で武器を作っていた!?

松江のビルで手投げ弾や砲弾の信管の木箱が見つかった。島根にも軍事工場があった。島根の人も戦争に関わっていた。子どもたちも武器づくりをしていた。

← 75ミリ砲弾の一部

大社基地にはどんな戦闘機があったの

大社基地には「銀河」という戦闘機や人間爆弾「桜花」が持ち込まれていた。「銀河」をかくすための土塁も多くある。「桜花」は爆弾をかかえたまま敵に体当たりする兵器。

銀河 全幅20m 全長15m 最大速度576km/h 乗員4人

ぼくのまわりにある戦争遺跡に行ってみよう!!

ぼくの家の近くにある遙堪地区の荘厳寺のうしろの山に日本軍がつくった遙堪陣地の地下壕があるとのことで高嶋さんに連れて行ってもらいました。

ずいぶん前側がくずれています。

穴のおくがかなり広がっています。

穴の中

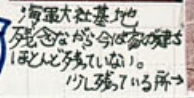
高嶋さんさつえい穴から見た外

出雲大社神門通りの松は松ヤニをとるためにたくさんけずられています。なんと65本の松がけずられています。日御碕や平田斐川などでも同じような松があります。

出西国民学校

海軍大社基地は1945年3月～6月にかけて建設された西日本最大の軍事基地。

延長1500m×幅60m



海軍大社基地

残念ながら今は家の建ちほとんど残っていない。

少し残っている所→

編集後記

戦争についてのことを調べおわってぼくは最初は島根には全く戦争はなかったろうと思っていたけど本や高嶋さんたちに聞いたり、調べてみたりしたら島根で武器を作っていたり、出雲大社の神門通りや日御碕などのところで松をけずって油をとっていたと知ってずっときつかったのでびっくりしました。そして出雲市にある戦争遺跡に行ってみると魚雷庫や地下壕などがいっぱいあって島根（出雲）にも戦争は関わっていたとわかりました。

戦争についてまだまだ経験していないぼくがもっと知ってもっとたくさんの人に伝えるのが大切だと思います。ぼくは10月に修学旅行で原爆ドームにいくので戦争のことをもっとそこで学ぼうと思います。平和のバトンをつなぎたいです。

参考にしたもの

島根の戦争遺跡（2024年 戦争史会議 松江）
川の中の飛行場（2012年2月27日 朝日新聞 岡崎哲夫）
島根県における空襲とその時代（高塚久司）
忘れられた戦争 出雲大社神門通りの松ヤニ採取（2024年 高嶋敏展）
ふるさと 産業中村塾（2005 産業振興社会組織委員会）
出雲弥生の森博物館 ギャラリー展 いつまでも戦後でありたい 2024
出雲弥生の森 博物館 いつまでも戦後でありたい 2024リーフレット 2023リーフレット
7月28日の出雲の空襲～ふるさとが戦場になった日～展示（高嶋敏展、高塚久司）
小学校社会科教科書（東京書籍）6年歴史（東京書籍） 社会科資料集6年（日本標準）